

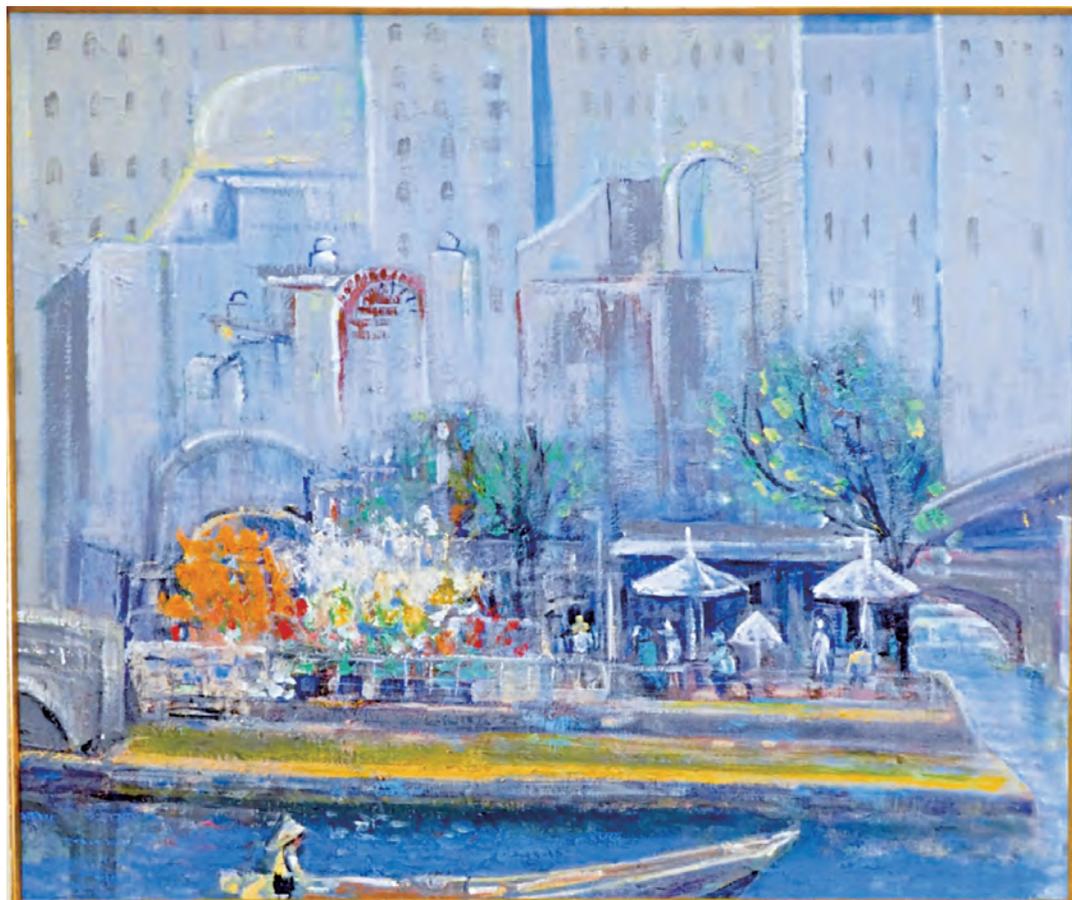
柏原市文化連盟だより

夏号



ふるさとの美・こころ・未来

令和5年(2023年)7月31日 発行者 柏原市文化連盟 TEL 072-971-0013 FAX 072-971-0014 <https://www.k-bunren.org/>



オイルポット「ビル街のオアシス」 市川和正

第52回文化連盟総会 第29回文化連盟祭

目次

会長挨拶	2	令和5年度事業計画	4
要望書提出	2	文化連盟祭日程表	5
第52回総会	3	Photo Sight(文化連盟祭)	6~11
文化講演会	3	会・クラブの活動状況	12~15
令和5年度事業運営方針	4		



御 挨拶

柏原市文化連盟会長 豊田 敏夫

初夏の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は柏原市文化連盟の取り組みにご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

先ごろ開催されました第52回総会、第29回文化連盟祭も無事成功裏に終わり、皆様のご協力に心より感謝を申し上げます。

私たちは、文化の力が人々の心を豊かにし、交流と共感を生み出すことを信じています。文化は架け橋であり、個々の違いを超えた結びつきを作り出す大切な要素です。そのため、私たちの活動は、地域の方々に心のふれあいと感動を提供することを目指しております。

これからも、より充実した文化活動を展開したいとおもいます。会員の皆様方のご支援とご協力を心からお願いいたします。

最後になりますが、柏原市文化連盟は常に新たな挑戦に向かい、創造性と情熱を持って活動してまいります。皆様方と共に文化の輪を広げ、さらなる成長と発展を遂げることを心から願っております。

柏原市公共施設等再編整備基本計画に対する要望書を提出しました

5月19日（金）に、豊田会長と副会長、事務局長、事務局次長で市役所を訪問し、文化連盟会員の総意として、要望書を富宅市長に提出いたしました。

柏原市長 富宅正浩 殿

令和5年5月19日

柏原市文化連盟
会長 豊田敏夫

柏原市民文化センター（公民館）の存続について（要望）

穀雨の候 貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、柏原市文化連盟の発展に、ご尽力頂き心より厚くお礼申し上げます。

さて、先般、市の担当者より柏原市公共施設等再編整備基本計画の内容について、公民館本館がサンヒル柏原に移転する案が示され、新しい施設は建設しない方針であるとの報告を受け、文化連盟会員一同、驚いたところであります。

文化センターは、昭和53年柏原市の文化振興の拠点として、市民が活動しやすい場所として、多くの関係者のご努力により、柏原駅東側に建設されました。

以来、文化連盟会員はもとより、多くの市民がこの文化センターを拠点に活発に活動をさせて頂いているところであります。

お示し頂いている、サンヒル柏原での活動となりますと、アクセスが悪く高齢者や子ども、また夜間などの活動にも、大変大きな支障が出るものと思われまます。

今後の財政状況、人口減少等、市の置かれる状況は理解致しますが、柏原市の目指す、文化教育都市として、市民文化の活動拠点は、利便性のある市街地にあることが望まれます。

先人達が築き上げた、私たち文化連盟の活動が収縮される環境とならないよう、よろしく願い申し上げます。



第52回文化連盟総会

柏原市文化連盟第52回総会が、令和5年5月13日（土）午後1時より文化センター3階講堂において開催されました。

当日の出席者数151人、委任状提出者数317人、計468人（正会員総数670人）で第13条第1項の規定に基づき、過半数の成立要件を満たし、総会が成立しました。

また、来賓として25名の方にご出席いただき、富宅正浩市長、山下亜緯子市議会議長、中谷恭典府議会議員、新子寿一教育長からご祝辞をいただきました。

議案としては、令和4年度の事業報告、一般会計収支決算報告、一般会計収支決算監査報告が行われ、満場一致で承認されました。

さらに令和5年度の事業運営方針、事業計画、一般会計収支予算の審議が行われ、全員賛成で可決されました。



令和5年度 文化講演会

柏原市立歴史資料館の安村俊史館長より、会員の要望が多かった「日本遺産 龍田古道・亀の瀬とプロジェクションマッピング」について、最初に実際の映像を見た後、講演をお聞きしました。

龍田古道と亀の瀬の地滑りの歴史と日本遺産に認定された経緯、またマスコミ報道により、注目を集めるプロジェクションマッピングのストーリーの構成や館長のこだわりについて、他では聞けないようなお話を伺い、非常に興味を掻き立てられました。参加された皆さんは、柏原の太古の歴史の世界に引き込まれ、熱心に聞き入っていました。

なお、今年の秋の市民文化祭で、開催されれば4年ぶりとなる「市民史跡めぐり」も、龍田古道、亀の瀬の周辺を予定しております。その際には再度、安村館長に現地で解説していただく予定です。その予習としても、大変貴重な時間となりました。



令和5年度 事業運営方針

柏原市文化連盟は、昭和46年の結成以来、今日にいたるまで会員の創意工夫を結集し、たゆみない努力のもと着実に成長を遂げてまいりました。創立から52年目を迎え、これからも柏原市文化連盟は、地域における文化振興の担い手、市民文化活動の中核として、更に力強く結束を深め、新時代の要請に応えるべく、前進を続けていかねばなりません。

また、生涯学習を通じ連帯の輪を広げ、市民文化を高め、心ゆたかな潤いのある文化連盟活動を向上、発展、継承していくため、次のとおり事業運営方針を定めるものとします。

1. 執行体制を強化し、会務の効率を高めて会員の利便性を充実し、ひいては全体の活性化を推進する。
2. 市民文化活動の指標ともなる文化連盟祭を盛大に開催し、文化的感覚の高揚とおのおの技能向上を目指す。
3. 会員情報誌「文化連盟だより」の内容を充実することにより、会員増を促進する広報媒体として、より広く市民への情報提供を図る。
4. 会員相互の親睦・連帯感を深め、また教養の向上に資するため、文化研修会、文化公演会を実施する。
5. 市民文化祭を主管し、市民の文化芸術活動への参画機運を高め、さらなる市民参加の拡大のために創意工夫を図る。
6. インターネットを活用し、柏原市文化連盟及び傘下の団体を広くPRするとともに、会員及び市民の文化活動への参加意欲を高める。
7. 他市文化団体との交流を行い、地方・地域文化を吸収し、幅広い連盟活動を目指す。

令和5年度 事業計画

月	会 議	事 業	内 容
4	役員会 理事会 文連祭実行委員会 委員会	第29回文化連盟祭実行委員会 【4月23日(日)】	事業報告、会計報告 (企画運営委員会) (広報編集委員会)
5	役員会 文連祭実行委員会 委員会	第52回総会【5月13日(土)】 第29回文化連盟祭 【5月13日(土)～5月21日(日)】	作品展示、芸能発表 文化公演会、反省会(5月28日) (企画運営委員会) (広報編集委員会)
6	役員会 委員会	第33回市民文化祭 各分科会の開催	(広報編集委員会) (IT管理委員会)
7	役員会 委員会	会報・文化連盟だより発行(夏号)	(広報編集委員会) (企画運営委員会)
8	役員会 理事会	第33回市民文化祭実行委員会設置 【8月6日(日)】	
9	役員会 文化祭実行委員会 委員会	第33回市民文化祭実行委員会(2回目) 【9月3日(日)】	(IT管理委員会) (広報編集委員会) (企画運営委員会)
10	役員会 文化祭実行委員会 委員会	第33回柏原市民文化祭 【10月7日(土)～10月22日(日)】	作品展示、音楽芸能発表、ふれあい行事 反省会(10月29日)
11	役員会 委員会	会報・文化連盟だより発行(秋号)	(広報編集委員会) (企画運営委員会) (IT管理委員会)
12	役員会 委員会		(企画運営委員会)
1	役員会 委員会		(IT管理委員会)
2	役員会 委員会		(企画運営委員会) (文化研修委員会)
3	役員会 理事会 委員会	第30回文化連盟祭実行委員会設置 【3月3日(日)】	(広報編集委員会) (文化研修委員会) (企画運営委員会)

※各クラブ、協会の自主事業については、従来どおり後援するものとする。ただし、自主事業(展示会・発表会等)の開催については、文連事業と重ならないよう十分注意して計画を立ててください。

第29回 柏原市文化連盟祭

第29回



柏原市文化連盟祭

高めよう市民文化 広げよう連帯の輪

月 日	内 容	時 間
5月13日(土)	第52回総会	午後1時～午後2時
	文化講演会 柏原市立歴史資料館 安村俊史 館長	午後2時～午後3時30分
5月14日(日)	芸能発表(フラダンス・詩吟・河内音頭・歌謡・舞踊等)	午前10時～午後4時
5月20日(土)	芸術展(洋画・写真・書道・ペン習字・陶芸・手工芸等)、生花展	午前10時～午後5時
	文芸展(短歌・俳句)・柏原盆栽展・郷土文化展	
5月21日(日)	芸術展(洋画・写真・書道・ペン習字・陶芸・手工芸等)、生花展	午前10時～午後4時
	文芸展(短歌・俳句)・柏原盆栽展・郷土文化展・囲碁大会	

コロナ禍で文化連盟祭に参加できなかったクラブ

茶の湯さくら会

茶の湯さくら会におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、植田先生のご指導のもと安心してお稽古が出来るようにとの様々な工夫により、楽しくお稽古を続けております。お稽古の成果を皆様に披露できる日を心待ちにしております。

椿 会

椿会は、料理クラブなので、現在もコロナ感染予防対策を講じながら、月に1回、季節の食材を活かした料理や、電子レンジで作る時短調理・野菜丸ごと使い切りなど、会員のニーズに応じた手軽で見栄えの良い料理を、楽しみながら挑戦しています。

料理を楽しむ会

コロナ禍で、出来上がった料理もお弁当にしての持ち帰りが続いています。5月に実施したメニューでは、柏原市内の唯一の郷土料理「生節の押し寿司」と生菓子「ういろ生地の子梅」を作り、とても美味しく出来上がりました。



Photo Sight

第29回文化連盟祭より
(5月14日)



芸能発表開会のあいさつ



Photo Sight

第29回文化連盟祭より
(5月14日)



芸能発表閉会の
あいさつ

Photo Sight

第29回文化連盟祭より
(5月20日~5月21日)

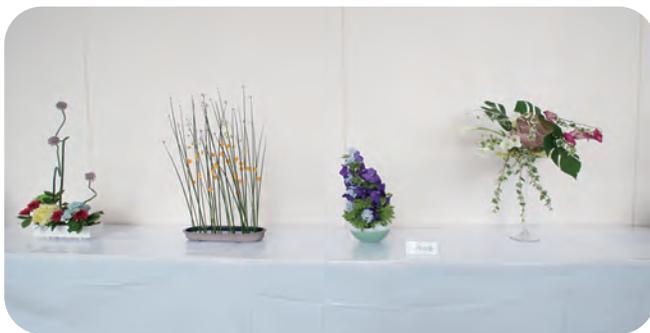


Photo Sight

第29回文化連盟祭より
(5月20日~5月21日)



Photo Sight

第29回文化連盟祭より
(5月20日～5月21日)



(5月13日)



市民憲章朗読



総会次第と文連旗

新加入のクラブ紹介

穂常会（日舞）

代表者 瀬川 美穂子
会員数 8名

ストレッチ舞踊として立ち上げて、早や12年になります。踊れる場所がなくなり、私自身やる気が無くなり、庭の植木と戦いながら日々過ごす毎日。この度背中を押されて文化連盟に入会させて頂いた事で、仕事はおどり、趣味は草抜きと思う事にしました。

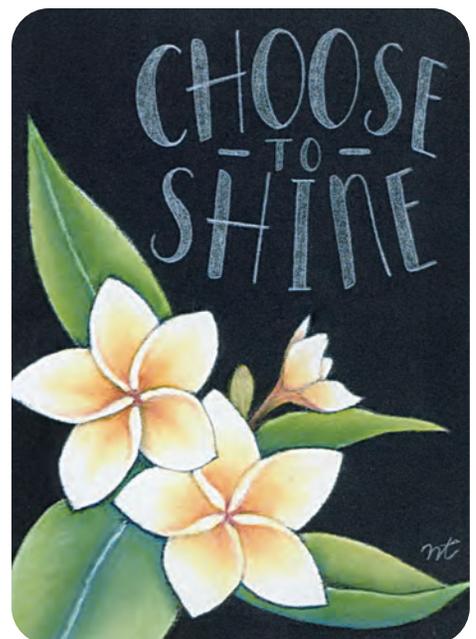
踊りは、自分ではない者を演じる事だと坂東流に教えられ、与えられた事に感謝しております。



チョークアートクラブ

代表者 黒田 将揮
会員数 5名

チョークアートは、黒板にオイルパステルという画材を使って、指で描きます。最後にコーティングを施し、消えない絵になります。チョークアートクラブでは、季節に合わせた下絵を元に、初めての方も楽しんでいただけるような会を開催したいと思っています。



会・クラブの活動報告

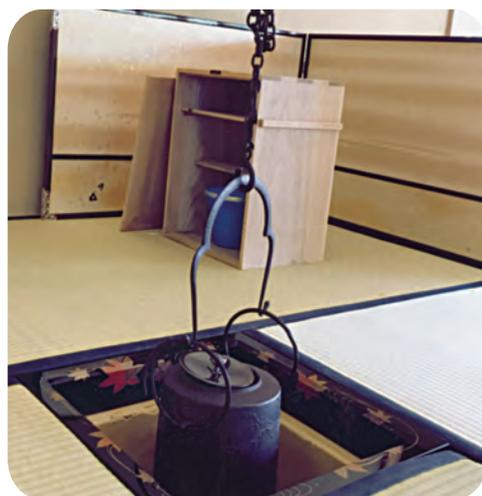
一期会

新春大福茶会 1月29日

春の茶会 4月9日

場所 柏陽庵

一期会は年に5回高井田柏陽庵にて茶会を催しています。今年4月には春の茶会（旧ひな祭り）が行われ多くの会員様方が茶の湯を楽しんで下さいました。四季折々の美しい庭園と共に、一椀のお茶を共に召し上がって頂き、茶の湯の輪を深めながらゆとりの時を、仲間の皆様と共に過ごしています。皆様のお越しをお待ちしています。



オイルポット

第35回オイルポット展 3月18日～19日

場所 市民文化センター

油絵を主に水彩・デッサンと本館実習室にて研鑽を積んでおります。花や置物の静物画、旅先での風景画、モデルさんをお願いしての人物画、等々楽しく描くをモットーに日々創作に勤しんでおります。3月には3年ぶり第35回オイルポット展を開催、多くの皆様に鑑賞頂き、発表し観て頂く喜びを改めて感じている所であります。



会・クラブの活動報告

籐の会

第13回 WITH ラタン展 “かごを編みました” 3月25日～26日

場所 市民文化センター

5年ぶりにラタン展を開催する事が出来ました。大変好評でたくさんの人に見て頂き、感謝感謝の2日間でした。念願だったワークショップもスムーズに運び完売。心配したコロナも誰一人発症することもなく無事でした。久し振りに展示会をして感じた事は、やはりモチベーションが上がり高揚感、達成感等々やる気のパワースイッチが入った様に思います。それ以上に会員同志の連帯感は、うれしい限りでした。



柏陶会

第30回 柏陶会陶芸展 3月25日～26日

場所 市民文化センター

新型コロナウイルス拡大により4年振りの開催となり、会員が日頃から丹精込めて作陶した作品を展示しました。出品者は遺作出品2名を含めて41名、2日間で430名ものご来場賜り感謝申し上げます。ご来場の皆様に粗品（ぐい飲み、一輪挿し）をお持ち帰り頂きました。同時に開催されたチャリティーには会員の作品を販売、売上金全額を社会福祉協議会に持参寄付しました。



会・クラブの活動報告

八瑠奈会・穂常会

第41回各流派競演舞踊大会 6月11日

場所 リビエールホール

梅雨空の6月11日リビエール大ホールにて舞踊大会を催しました。足元の悪い中、ご来場ご声援ありがとうございます。今回は二部に「四季のいろどり」として日本の四季を踊りで表現し、各流派それぞれの思い、特色をいかしつつ一つの舞台に仕上げました。うっとりしい空を跳ね除ける華やかな舞台になったと思います。



柏原市公共施設等再編整備基本計画（案）が公表されました

公共施設の再編整備として、公民館本館と公民館堅下分館は、市民プラザへ移転する案が示されました（一部機能はサンヒル柏原へ）。

また、堅下合同会館は、施設が安全に利用できる間は運用を継続するとのことです。

編集後記

会議を重ねて、編集が終わりました。出来上がった文化連盟だより、みなさんじっくりご覧下さい。ご意見お待ちしております。終わりに、職員の方々にも大変お世話になりありがとうございました。

編集委員

門谷敏美・玄番翔葉・青木陽子・小西 勝・東 邦子・
松田智一・日下部実子・田中正彦・藤本公子

Kashiwara City Culture League, Osaka, Japan 230731



オイルポット「花のたより」 森脇二三江